

科目番号	33	科目名	レクリエーション論		
英文科目名	Recreation Theory				
大学・短期大学名	びわこ学院大学			短期大学部	
連絡先	びわこ学院大学短期大学部 教務課				
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202	
担当教員	山ノ井 勉			( ライフデザイン 学科 講師 )	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業	<input type="checkbox"/> 遠隔授業	<input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用		
教室名	本学講義室	会場	びわこ学院大学		
授業期間	2026年4月8日(水) ~ 2026年7月22日(水) <毎週水曜日> 5 時限・講時 16 : 20 ~ 17 : 50				
超過時の選考方法	抽選				
成績評価方法	定期試験(筆記)			0	%
	レポート試験(期末)			50	%
	平常点(出席・授業態度)			0	%
	その他(発表・プレゼンテーション)			50	%
別途負担費用	なし			<input checked="" type="checkbox"/> あり( )円	
その他特記事項	レクリエーションの実践において、物品等の購入が必要となる場合がある。 AL(ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション、ミニッツペーパー)				
<b>&lt;講義概要・到達目標&gt;</b>					
社会または地域におけるレクリエーションの意義について、「なぜレクリエーションが必要なのか」を問いかけながら理解を深めていくと同時に、グループワークでの具体的なレクリエーション活動の計画・実践を通して、レクリエーション活動を展開する上での基礎的なスキルを習得します。					
① 現代社会におけるレクリエーションの意義および理念が理解できる。					
② レクリエーション実践のための基礎的なスキルを習得することができる。					
<b>&lt;授業スケジュール&gt;</b>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4月8日	オリエンテーション			
2	4月15日	レクリエーションの歴史と人間社会			
3	4月22日	レクリエーションの活動領域			
4	4月29日	日常生活とレクリエーション			
5	5月13日	レクリエーションの参加者と支援者の役割			
6	5月20日	個人・集団のレクリエーション			
7	5月27日	社会福祉におけるレクリエーション活動			
8	6月3日	授業内試験(レポート)			
9	6月10日	レクリエーションの企画と実際			
10	6月17日	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践①			
11	6月24日	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践②			
12	7月1日	レクリエーション活動の実際①			
13	7月8日	レクリエーション活動の実際②			
14	7月15日	レクリエーション活動の実際③			
15	7月22日	授業内試験(計画書の作成)			
<b>&lt;教科書・参考書&gt;</b>					
適宜、プリント・資料を配布する。					